

第二章 名主屋敷の比定と五輪塔

——太田荘石造遺物の若干の考察にかえて——

波田 一夫

建保六年(一二二八)の「公文供給米徴符」に見える名名の比定は、一九六一年、早稲田大学歴史学研究会によって組織的に行なわれた(『太田荘研究——一九六一年度』)。その結果、桑原方上原においては概ね開析された谷々で、順序よく名の比定がなされた。一方、太田方寺町の名比定については、その西部京丸地区で成果をあげているものの、全体としては不明のままに終わっているように思う。これはこの地域が、寺町・本郷・京丸・井折・堀越の五つの大字に分れており、かつ互いにその飛地が入りまじり錯綜しているために調査を甚だ困難にしたためと思われる。ここでは、まずそうした名比定についての若干の補正を行ない、表一〇及び図二九五により、その周辺の五輪塔の所在について述べることにする。

No. 8、土与丸名

土与丸名は、寺町とは芦田川をへだてた地であるが、現在の西神

崎の土居丸に比定したい。土居丸の並びの「耕地字大膳」も芦田川の南と北にまたがっていること、「大膳」の名は、往古寺町にあったとされる十二寺院の一つ大膳寺の遺名であることなどから、ここをかつての寺町土与丸名と考えてみる。

土居丸内では五輪塔の発見は出来なかったが、近くの芦田川の河岸段丘上の矢倉地区には、増見家裏・栗原家墓地で相当数の中世の五輪塔を発見することができる。従って中世の段階で既に現在原地区と呼ぶ地に、相應の人々が住み、湧水など水の便のあるところが開発されていたことがうかがわれるのである。

No. 10、正任名

正任という地名や屋号は発見できないが、宇山に正徳という名主のような耕地名があるので、音が転化したものとして一応これに比定することとする。

宇山には観音寺跡があつて、その裏山の古墓群には宝篋印塔や五輪塔が多数ある。正任名は、「供給米徴符」では反別二升の供給米を八斗負担する、つまり四町歩の面積を有する名の中では大きい名なので、菩提寺を持ちかつ立派な石塔を残したと考えて良いのではないだろうか。



図295 寺町・本郷・京丸地区の名比定図
 (国土地理院発行 2万5千分1 地図甲山本郷を使用した)

第2章 名主屋敷の比定と五輪塔

表10 「寺町公文供給米徴符」に見える名

記載 順序	名 名	面積	残 存 形 態	比 定 場 所	備 考
1	末 成	反 10,090			宇山?
2	真 元	30,072	(字名・屋号)政本	東神崎	(池田に友国字名があり、五輪塔 もあるからこの付近を比定して は)
3	光 国	4,288			
4	宗 行	5,126			
5	時 益	8,000			
6	毗 沙 丸	15,180	(屋号)藤谷家	有美谷	
7	千 手 丸	30,216			
8	土 与 丸	18,036	(字名)土与(居)丸	西神崎原	隣接矢倉に五輪あり。
9	宗 重	13,000	(姓)宗重	中原	
10	正 任	40,000	(字名)正徳?	宇山	観音寺跡に宝篋印塔、五輪塔多し。
11	成 貞	15,000			
12	円 貞	20,000			
13	恒 永	83,000		有美谷五入道	公文名。
14	光 真	25,090			
15	武 末	10,000			
16	宗 綱	12,000	(字名)采綱	京丸	石原家脇に五輪塔あり。
17	末 行	28,180		(末信谷?)	末信家の上に五輪塔あり。
18	近 久	19,090	(屋号)松尾一夫家	京丸	宝篋印塔、五輪塔あり。
19	重 光	21,072	(屋号)杉原家	京丸	旧庄屋、五輪塔多し。
20	恒 貞	13,216			
21	国 宗	12,180	(屋号)日高家 (地名)国宗	宇山、行貞	宝篋印塔、五輪塔あり。
22	貞 守	5,180	(姓)貞森	行貞	五輪塔あり。
23	末 包	7,072			
24	宮 吉	120,000			下司名。
25	石 堂 恒 貞	12,180	(姓)石堂一郎家	京丸	五輪塔二ヶ所に有り。
26	ケウヲ原 為貞	3,072	(地名)京良峠	宇山・京良峠	
27	穴山・一谷	26,180	(地名・姓) 穴山、一谷	京丸穴山、一谷	穴山と一谷は別地区である。 一谷に敦盛の墓という五輪塔あり。
28	大忠・小忠	31,180	(字名)大反田 小反田	大口田、小反田	五輪ヶ久保、末広名・正連名・藤ヶ追名。

No.13、恒永名(公文名)

早大歴研の報告書に「文政絵図に寺町の飛地として井折(口)に公文谷という所がある。これは公文の存在した所と考えてよからう。寺町公文名は恒永でこの調査でその位置を知ることが出来なかった。……」(『前掲書』)とある。

この公文谷は、実は井折ではなく、本郷の有美谷にある寺町の飛地「耕地字名寺町五入道」と「山林字名公文山」を指しているものである。有美谷には、隣接して本郷五入道・井折五入道という耕地字名もある。現在寺町五入道には、公文姓の家も現存しており、また最近まで大門という屋号の家(田村家)もあった。従って寺町公文恒永の所在地及び預所和泉法眼淵信に対抗した寺町公文道空(入道)の屋敷地は、この地を比定して良いと思われる。

さてその周辺で公文級のもの想定される五輪塔を探るに、五輪塔の残欠は、付近の路傍(宮宅前方、大原宅脇など)畦畔に点々と散在している。その中で最も多数まとまっている処は、寺町字五入道の公文家の上の宮玲子家墓地の十基ばかりである。しかしこれは公文級のものとしては、形式的・年代的に疑問がある。従って若干の距離はあるが、南方の丘陵十日市曾根にあるお堂の脇の五輪塔群を、公文恒永に関連するものと比定しておく。そこには層塔の残欠もあり、五輪塔の時代は鎌倉より室町中期のものを含んでいる。

No.16、宗綱名

京丸の穴山谷の入口付近に、耕地字宗綱がある。宗綱の転訛と考え、この地を比定することが出来る。円筒埴輪の出土した天王山古墳の丘の東麓一帯で、早くから開発されたところと思われる。名に関連するものと思われる石塔は、石原家の裏に少しある。また付近には豊富に水の湧き出るところがある。

No.18、近久名

松尾一夫家の屋号を近久と呼ぶので、ここを近久名と比定してよいと思う。同家墓地には南北朝期の宝篋印塔の基礎と笠が存在しており、五輪塔もある。

No.19、重光名

旧庄屋で屋号を重光(姓杉原)と呼ぶ屋敷が残っている。屋敷地内に用水池もある。同家墓地に隣接したところに、鎌倉・室町形式の花崗岩製の五輪塔のあるところと、室町末期のものと思われる石灰岩製の五輪塔や小型一石五輪塔のあるところがある。共に相当多数が存在していて、相当の豪族が、世代交替しつつ長い間存在していたことがうかがえる。重光屋敷の前道路脇には金糞の出土するところがあり、重光名は中世鍛冶業を営んでいたふしがある。

No.21、国宗名

国宗名は、宇山の北部に国宗(くにそう)と呼ぶ屋号の家(姓日高)が存在していた。国宗家の墓地には宝篋印塔・五輪塔も残っている。行貞にも国宗というところがあるが、当面、宇山の国宗を国宗名に比定しておく。

No.22、貞守名

国宗名より峠を東北に越したところに、貞森家がある。この位置が貞守名に比定できる。貞森家の墓地の横には、中世の五輪塔が相当あって貞森家によって管理されている。これを貞守名のもとと考えてよいと思う。

No.25、石堂恒貞名

京丸の芦田川の支流を北上して、一ノ谷の手前の湾曲部に、石堂家がある。早く耕地として開発されたところと思われる、五輪塔も石堂家の墓地と付近の塔の岡の麓の二ヶ所に存在している。

No.26、ケウラ原為貞名

京良峠という地名は現存しているが、現在は民家もなく、また石造物も発見できなかった。

No.27、穴山・一谷名

穴山と一谷は別々の谷であって、現在どちらの谷にも数戸の家が存在している。

穴山谷には、穴山と呼ぶ家もあり、五輪塔も散在している。谷の前方にある天王山(羽賀山)は、太田荘の四至勝示の西限地と目される場所であり、ここにも宝篋印塔三基や五輪塔の残欠がある。

一谷は、為保・岡本・谷口など数戸の家の存在する山奥の小平坦地であり、奥地には文禄・慶長頃の黒淵・青水・京丸の山論文書によく出てくる焼御堂というところもある。この谷は名のごとく平家ゆかりの伝承を持ち、平敦盛様の墓という五輪塔を大事に守っている。

No.28、大忠・小忠名

大忠・小忠は、現在大反田・小反田という地名で呼ばれている。大反田には、水田は相当あるが人家はなく、すべて小反田よりの出作りである。しかし、田ほとりの原野の中には中世の五輪塔二基が現存していて、五輪ヶ久保と呼んでいる。それから東で現在土取(本郷分)と目されている集落の室谷家・山田家は、実際の地番は寺町大反田に属している。その室谷家墓地にも一基の五輪塔がある。したがって大反田の開発者の墓は五輪ヶ久保と室谷家裏の二

ヶ所に見ることが出来る。

小反田には、家も多く最近まで谷の宮の正連神社に弓講祭の行事が残っていて、三名が交替で講行事を行って来ていた。その講札も残っている。それによると小反田には三名、即ち末広名（多川・福田家他）・正連名（正連・重田・福光家他）・藤ヶ迫名（藤田・湯川・向井家他）があつたことがわかる。そしてそれぞれの地に五輪塔が相当数残存している。そして正連名などは、昔、共同の井戸を使い共同で井戸掃除をしていたと伝えている。

以上、京丸、寺町地区の「公文供給米徴符」に記載される名の現地比定を行なってきた。これをもとに名主屋敷と中世墓地（五輪塔）との関係を考えるとき、次のことが指摘できる。先ず名比定の出来た地には、必ず豊かな湧水が認められることである。次にその谷の奥で山ぎわの平地に屋号などで名の名をとどめた家のある処がいくつかある。これは名主屋敷に比定できる。とすれば耕地名・谷名に名をとどめている所でも、これと同様の地に名主屋敷を比定することが出来るように思う。この屋敷地は、向陽の地に限定されず西面（近久・石堂）、北面（大忠の正連・藤ヶ迫）する陰地にも求められる。屋敷の面積は重光屋敷・石堂屋敷の広さのように一反（一〇〇〇㎡）位の広さを持っていたと推測したい。建物（家屋）は一反は

広すぎるのでその一隅に南面して建っていたものと思われる。用水池は屋敷内にあったと思われる。名の場合数戸で一箇所の井戸（清水）を利用していたようである。今もその名残りの認められるところもある。

さて名主のものとは推定される五輪塔（中世墓地）は、比定できた名主屋敷より数十メートルの近距離の地に、即ち屋敷の横か裏手に発見することが出来る。墓塔の数は数基であることが多く、十基をこえることは少ない。そして多数である訳ではないが、型式から見て中世の造立であることはまちがいない。数の少ないことは、長い年月の間に多くの人が亡くなっている筈なのにと疑問はあるが、五輪塔の造立には相当の金がかかるので、自然石や木製卒都婆などを用いた場合も多かったものと思う。

五輪塔の在り方については、次の三通りがあるように思われる。

①、現在、名主屋敷と推定される地に住んでいる家で、屋号や姓名名と同じ家の近世墓地に、中世の五輪塔が混在している場合

石堂（姓石堂）の墓地……五輪塔数基混在

近久（姓松尾）の墓地……五輪塔・宝篋印塔混在

大忠（大反田）の室屋家の墓地……五輪塔一基、但し山田家と

共に祖先の墓としてまつる。

②、近世墓地より少し離れている場合

重光(姓杉原)の墓地の隣接地……五輪塔相当数有り、杉原家ではまつらない。

貞守(姓貞森)の墓地の隣接地……五輪塔数基、貞森宅で管理している。

小忠(小反田)

末広名(姓多川) 多川家墓地……五輪塔相当数

正連名(姓正連) 正連宅裏……五輪塔数基、正連家がまつる。

藤ヶ迫名(姓貞森) 貞森宅……五輪塔数基

③、近世墓地の近くになく、全く原野にある場合

大忠(大反田) 五輪ヶ久保……二基有り

一応、名比定のできたものについて、近世墓地との関わりで五輪塔の残存場所を考えると右のごとくである。①は多くの家々が栄枯盛衰を経る中で、連綿と続いた場合である。②・③の場合、とくに五輪塔が誰にもまつられることなくなった場合は、屋敷の住人が他人と交替して、祖先の墓であることが忘れられたり、家が絶えてしまったものと考えられる。

しかし名との関わりが不明のままにまだまだ多くの箇所に五輪塔が残っている。この場合には近世墓地に所在するものより、そうでない場合の方が多い。つまり五輪塔の由緒来歴は不明な場合の方が

多いのである。

さて名主屋敷とその墓地の関係が多少明らかになった今、次には地頭の屋敷地と地頭の墓地が問題となろう。しかし具体的に地頭屋敷の推定できるものは少ない。地頭の墓所についても確たるものは何一つ無い。敢て太田方地頭について、その墓所を石造物の残存から推測すると次のようになる。

橘氏 西福寺(地名)跡……石塔は窪田堂に集められている。

本郷寺町地頭 旧修善院跡または普光寺……旧修善院跡には古い形式の五輪塔、普光寺には宝篋印塔一〇基以上と五輪塔若干がある。

山中地頭 白雲寺跡……五輪塔二五基以上

京丸地頭 万福寺跡の谷奥……五輪塔二五基以上

黒洲地頭 金福寺跡……五輪塔五〇基以上

横坂地頭 (雲光寺跡)……矢原の五輪塔群または雲光寺跡の五輪塔(未確認)

以上の推測は全く推測であって、想定する寺院にもまた石塔群にも、それに関わる伝承は何ら残っていない。しかし地頭が居たことは確実であるので、その墓地はどこかにある筈である。この中で黒洲の金福寺跡の五輪塔群と京丸の万福寺跡の谷の奥の五輪塔群は、

その数量・型式・大きさから地頭のものと考えて良いと思う。

黒河の場合、地頭屋敷は黒河八幡近くの土居屋敷（西川宅）と推測されるため、金福寺跡の五輪塔の累々と並ぶ所までは数百メートルの距離がある。他の事例についても屋敷と墓所の双方が推定の域をでないのも何とも言えないが、地頭の墓地は、名主級の墓地が屋敷の隣接にあるのと異って、菩提寺に営なまれ、その為に屋敷と少し距離を隔てていたのかもしれない。

この調査は、当初名主の墓・地頭の墓を想定して行なったものではない。最初は古い石塔が沢山ある。とりあえず少し調べてみようということであった。結果として今、名主や地頭の墓が比定できるかもしれないという段階に至った。ここでは、そうした石造の調査を通じて分ったこと、分りそうなことのいくつかを記してみた。いつの日か、もう一度精密に調査してみたいと思っている。

表 11 太田荘石造遺物分布一覽表

(1) 太田方(本郷・寺町・井折・堀越・京丸地区)一覽表

(*印は本文に記述のあるもの)

No.	所 在 地	種 類 と 個 体 数	備 考	時 代	本文記 載頁
* 1	本郷平ノ城医王寺薬師脇	宝篋印塔(笠二)、五輪塔(二〇数基)、石仏(数体)	笠は下二段式で形式的。文明元年銘の仏像を伝える摩寺。	鎌倉〜室町	180
2	世羅工業KK脇	五輪塔(数基)			
3	田中宅下	五輪塔(数基)			
4	鳥居木四辻	五輪塔(数基)			
5	高橋家(屋号山根)墓地	五輪塔(三基)	近世は割庄屋を勤めた。		
6	明善寺裏山	五輪塔(若干)			
7	宮野家墓地	宝篋印塔(笠三、内石灰岩製一)、五輪塔(数基)	和理比売神社の裏にあたる。	南北朝〜室町	
8	田龍警察官舎脇	五輪塔(三基)			
* 9	(井折飛地)十日市堂	層塔(笠一)、五輪塔(二〇数基)	付近の田畑より出土したものが集められている。中世の市場の跡か?	鎌倉〜室町	34
10	貞末	石仏(地藏二体)	高あぜの石組の中にある。		
11	本郷有実 宮家(屋号亀屋)墓地	五輪塔(花崗岩製の地輪三、水輪二、火輪一、石灰岩製の水輪二、風空輪一)	寺町分公文谷と本郷分五入道の境界にあたる。	室町	
12	毘沙丸(屋号)脇	五輪塔(数基)	五輪塔が相当あったが、地下に埋めたと いう。「毘沙丸」に比定。	室町	
13	(寺町飛地)公文宅(姓)付近	五輪塔(数基)、石仏	寺町公文名「恒永」に比定。		
* 14	本郷金田 高橋家(屋号井中)脇	五輪塔(地輪六、水輪六、火輪四、風空輪五)	風空輪の一つは大型で、四面に梵字あり。高橋家は堀と土塁で囲まれている。	鎌倉〜南北朝	134
15	本郷大村 山下家(屋号吉清)墓地	五輪塔(地輪二、火輪四、風空輪四)、一石五輪塔一	大江良の「吉清」?		
16	阿部家(屋号則分)墓地	近世墓碑二(天和、延宝)	家型石堂墓。	江戸	
17	山口屋前国道脇	五輪塔(数基)			

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文 載頁
18	五助の谷	五輪塔残欠(若干)		室町初~末	100
* 19	千田平	宝篋印塔(石灰岩製一)、五輪塔(地輪三、水輪四、火輪二)	毛利氏は井折の庄屋をつとめる。	室町初	
20	井折国久 毛利家墓地入口	五輪塔(地輪一)		室町初	
21	天神社前	宝篋印塔(石灰岩製一)		鎌倉~室町	
22	橋高家前	五輪塔(地輪三、水輪一、風空輪二)			
23	中間家向いの山裾	五輪塔(地輪三、水輪三、火輪四、風空輪二)			
24	早山の道端	五輪塔(数基)			
25	本郷西川 修善院境内	五輪塔(数基)、石仏(地蔵多数)、家型石堂墓一		室町初	
26	修善院より普光寺への道	石仏(地蔵多数)、五輪塔(地輪三、水輪一、火輪二、風空輪二)		南北朝	
* 27	井折西川 普光寺境内	宝篋印塔(完形一)	正平十三年銘、基壇あり。	室町初	50 ~ 53
* 28	普光寺裏山	宝篋印塔一		南北朝	
* 29	普光寺墓地	宝篋印塔(九基)、無縫塔(五基)、五輪塔(数基)		南北朝	
30	西川天神社	宝篋印塔(石灰岩製二)			
31	本郷西川 堀家墓地	五輪塔(地輪三、火輪四、風空輪一)		室町初	
32	宮原家墓地	五輪塔(地輪一)			
33	世羅高校西、修善院跡	五輪塔(一〇数基)	相当大きいもの、この家の下の道路工事中に出土。	鎌倉~	
* 34	窪田堂	宝篋印塔(相輪残欠一)、五輪塔(地輪二、水輪八、火輪六、風空輪一二)		鎌倉~	136
35	本郷昭和町小森	五輪塔(水輪三、火輪三、風空輪二)			
36	井折西川 天神社の上の山	五輪塔(地輪三、水輪二、火輪二、風空輪二)			

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代
58	寺町栗島 徳光家墓地	宝篋印塔(基礎二)、五輪塔(水輪四、風空輪七)	風空輪は深鉢型で古風である。	鎌倉中期
59	おおぎの峠	五輪塔(火輪二、風空輪一)		鎌倉中期
60	塔中屋敷下	五輪塔(水輪一、空輪一)、石仏(地蔵一九)		
61	柳原・枅谷家付近	宝篋印塔(相輪二)、五輪塔(五〇基以上一石五輪塔二)	大型の五輪塔を含む。	鎌倉~室町
*62	下見世上(柳原家上)	五輪塔(水輪一、将棋の駒形のくり抜きあり)	近くに目代という水田あり。	
63	寺町正徳 宇山観音堂	宝篋印塔(完形一)、五輪塔(相当数)	山頂・山麓に散在している。	南北朝~
64	宇山石塔平	宝篋印塔(完形一)		南北朝
65	宇山金山	宝篋印塔(石灰岩製一)		
66	寺町国宗 国宗(姓檜高)墓地	宝篋印塔(一基)	「国宗名」に比定。	
67	本郷行貞 貞森家墓地脇	五輪塔(地輪一二、水輪一〇、火輪七、風空輪四)	「貞守名」に比定。	鎌倉~室町
68	寺町小反田藤ヶ追名	五輪塔(完形三基、水輪二)、一石五輪塔二		鎌倉
69	向井家前	五輪塔(二基)		
70	正連家前	五輪塔(地輪三、水輪四、火輪四、風空輪二)	「正蓮名」	
71	多川家墓地、小反田会館脇	五輪塔(完形五、石灰岩製の地輪二、水輪一、火輪一、風空輪一)	「末広名」	鎌倉~室町末
72	寺町大反田五輪ヶ久保	五輪塔(完形一、地輪一、水輪一)	大反田は「大忠」に比定。	鎌倉
73	土取室屋家(屋号オミヤ)墓地	五輪(一基)	室谷家は山田家と共に祖先としてまつている。	鎌倉
74	本郷土取 土田(屋号角屋)屋敷内	五輪塔(地輪六、水輪六、火輪三、風空輪二)	鏝阿置文の「池田の土橋」の地に比定。	鎌倉~室町
75	寺町池田 友国	五輪塔	地中に埋めてしまったという。	
76	本郷早山 重雪五輪ヶ久保	五輪塔(火輪一、空輪一)		室町

太田荘石造遺物分布一覽表

* 96	* 95	* 94	* 93	* 92	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77
		堀越日南	京丸	京丸神田	京丸	京丸采綱									京丸	寺町池田			
宮広家前	宮広家裏	万福寺跡・西尾根	光明寺跡	国道脇	守光家(屋号へんぜつ)裏	石原家脇	馬地家西山中	天王山三叉路(羽賀山)	穴山谷奥迫、穴山付近	一ノ谷	石堂家近く塔岡下	石堂家墓地	兼垣内(姓石原)東脇	兼垣内(姓松尾)墓地	重光屋敷上	末信堂上	重藤家墓地	堂迫家墓地	宮島さん山頂
宝篋印塔(二基、石仏(二))	大乗妙典塔(一基)	七重塔(一基)	宝篋印塔(完形一)	板碑(一)	五輪塔(数基)	五輪塔(若干)	五輪塔(若干)	宝篋印塔(二基)、五輪塔(数基)	五輪塔(若干)	五輪塔(完形一)	五輪塔(地輪一、水輪二、火輪一、風空輪一)	五輪塔(地輪三、水輪二、火輪四、風空輪二)	五輪塔(数基)	宝篋印塔(基礎一、笠一)、五輪塔(地輪一、火輪一、水輪一、風空輪一)	五輪塔(花崗岩製の地輪一〇、水輪四、火輪五、風空輪三、石灰岩製の地輪四、火輪二、風空輪二)、一石五輪塔(一基)	五輪塔(数基)	五輪塔(二)三基)	宝篋印塔(笠一)	宝篋印塔(石灰岩製基礎一)、五輪塔(地輪一、水輪一、火輪一、風空輪一)
石仏は二尊浮彫。	「天文二十四年」の銘あり。	県指定重文。「応安第三」の銘あり。	町指定重文。郡内最大。		「宗綱名」に比定。	石塔は本郷修善院に移す。		太田荘四至勝示西限に比定。	「穴山名」に比定。	平教盛の墓と伝えている。「一ノ谷」に比定。			元徳元年和与状に「領家別作穴山、兼垣内」とあり。兼II兼?	「近久名」に比定。				山頂の宝篋印塔と対?	
室町	室町	南北朝	南北朝	室町				南北朝~室町	鎌倉					南北朝~室町	鎌倉~室町	室町	室町	室町	室町
179	191	28	45	161															
		30																	

No.	所 在 地	種 別 と 個 体 数	備 考	時 代	本文 載頁記
97	万福寺谷奥池脇	宝篋印塔(一基)		南北朝	122 124
* 98	万福寺谷奥山裾	五輪塔(四〇基)	大型のものも多い。京丸地頭の墓と推定。	鎌倉	
* 99	谷奥の大仙社脇	板碑(一基)、五輪塔(一基)	「正平十二年」の銘あり。	室町初	48 124 145
* 100	万福寺跡東尾根	宝篋印塔(一基)、二石五輪塔(二基)		南北朝	
101	万福寺堂脇	宝篋印塔(笠二、基礎二)、五輪塔(地輪五、火輪六、風空輪七)	No. 94、101、いずれも旧万福寺にかかわるもの。	南北朝	
102	京丸 西谷家墓地	五輪塔(数基)		室町末	
103	堀越志路 堀越城跡	五輪塔(一基)			
104	堀越場正面西光寺跡	五輪塔(数基)	小寺若狭守直秀の墓という。		
105	折重家墓地脇	五輪塔(地輪二、空輪一)			

(2) 山中四郷(安田・戸張・徳市・山中福田・長田地区)一覽表

No.	所 在 地	種 別 と 個 体 数	備 考	時 代	本文 載頁記
1	安田中安田栗光堂脇	五輪塔(花崗岩製の地輪一、水輪一、火輪一、風空輪二、石灰岩製の地輪一、水輪一、火輪一、風空輪一)、宝篋印塔(完形一)		室町初	63
2	貞政家裏道脇	五輪塔(若干)		鎌倉	
3	安田光平 田原家前石垣	五輪塔(地輪一、水輪二、火輪一、風空輪三)	風空輪の一つは大きい。山中公文名に「光平」あり。	室町末	82
4	安田中安田近藤家墓地上	五輪塔(地輪三、水輪四、火輪二、風空輪三)	この場所を「テランカ」と呼ぶ。	室町中	
* 5	潮楽寺跡	宝篋印塔(四基)、五輪塔(地輪三、水輪二、火輪二、風空輪三)		南北朝	
6	安田上安田み堂ヶ迫	五輪塔(地輪六、水輪一、火輪三)			
* 7	安田郷安田観音堂(カナンドウ)	宝篋印塔(一基)、五輪塔(地輪四、水輪四、火輪二、風空輪三)	宝篋印塔はもと二基以上。		

太田荘石造遺物分布一覽表

26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	* 10	* 9	* 8	
			吉舎 徳市八斗田西光寺(徳永)上	福地坊跡	徳市田幸 田幸の石塔さん	徳市山口 山根(屋号)の墓地	徳市尾首 広福寺		善福寺 津島家墓地	戸張 磨観華寺上山林中	戸張刈谷 神崎宅付近	戸張品山 藤葉家墓地		戸張頭土山寺院跡 頭土山麓高田家墓地		竹森家墓地	安田郷安田沖田、下横路	安田宮地谷善昌庵墓地	五反平堂脇
			五輪塔(花崗岩製の風空輪一、石炭岩製の地輪一〇、水輪七、火輪三、風空輪一)	宝篋印塔(六基、内石炭岩製一)、五輪塔(数基)	宝篋印塔(六基、内石炭岩製一)、五輪塔(数基)	宝篋印塔(笠一)	無縫塔(一基)、五輪塔(数基)	三界万霊塔	五輪塔(石炭岩製の地輪一、水輪一、火輪一)	宝篋印塔(基礎一)、五輪塔(火輪一)	五輪塔(若干)	五輪塔(若干)	宝篋印塔(石炭岩製の笠一)、五輪塔(数基)	宝篋印塔(石炭岩製の基礎一)	五輪塔(若干)	宝篋印塔(石炭岩製一基)	宝篋印塔(四基、内石炭岩製一)、五輪塔(地輪七、水輪七、火輪三、風空輪三)	五輪塔(地輪二、水輪一、火輪七、風空輪一)	
			大型。	徳市多屋城家老福永氏の墓という。	相輪上部欠。	今高野山の分院。			火輪は大型。日室城(殿様屋敷)の上にあたる。				宝篋印塔は頭土山から落下したもののか。五輪塔は高田氏が付近のものを集めたもの。			円墳状の盛土の上にある。	朝日夕日の長者伝説あり。	大型・古式。	
	室町			室町末	室町				鎌倉				鎌倉	鎌倉	室町末	室町	室町	鎌倉	
																103	84	112	

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁
27	吉舎 徳市堂垣内地森谷靈光寺堂	五輪塔	「地守名」に比定。	南北朝	138
28	熊丸進宅裏	五輪塔（水輪一）	「熊丸名」に比定。	鎌倉〜室町	
29	世羅西 長田横坂 矢原	五輪塔（花崗岩製の地輪五、水輪五、火輪五、風空輪一、石灰岩製の地輪一、水輪三、火輪二、風空輪五）	横坂地頭に関連のものか？	鎌倉末〜室町	
30	中迫 こうげ	五輪塔（花崗岩製の地輪一六、水輪一六、火輪一三、風空輪一〇、石灰岩製の地輪一〇、水輪一二、火輪六、風空輪二）	付近に金くその出土するところあり。	鎌倉末〜室町	136
31	松俵宅裏	宝篋印塔（一基・塔身欠）		室町初	
32	松俵宅横	五輪塔（地輪一、火輪二）		室町初	
33	篠村 妙見古墳上	宝篋印塔（一基）	大晦日の夜松明をもって本篠村家に墓参りに来るといふ。	室町初〜中	74
34	寺迫	宝篋印塔（一基、五輪塔（完形八基、水輪二、火輪一））	（地頭または公文に関連か？）	室町初	
35	山中福田大仙中白雲寺跡 石風呂	宝篋印塔（一基）、五輪塔（八基以上）	（地頭または公文に関連か？）	鎌倉〜室町中	68
36	市尻、目代宅付近	宝篋印塔（石灰岩製の基礎一、笠一）	参ると沈が治るといふ。	鎌倉〜室町	135
37	大仙長寿椿脇	五輪塔（数基）	（地頭または公文に関連か？）		
38	十王堂十王堂脇	宝篋印塔（基礎二、笠二）、五輪塔（一五基以上）			
39	十王堂十王堂脇	宝篋印塔（一基）			
40	溝熊殿敷宅付近	五輪塔（数基）	道路拡張で石塔は散在している。		
41	円城寺脇	宝篋印塔（石灰岩製一）	枋木の根元にあり。枋木で神像仏像を造ったといふ。	室町	97
42	福田近江堂脇	五輪塔（数基）、二石五輪塔	近江堂は大御堂の転訛か？		
43	黒杭家墓地	宝篋印塔（基礎一、笠一）、五輪塔（地輪四、水輪四、火輪七、風空輪一）、一石五輪塔（一基）		室町	81

太田荘石造遺物分布一覽表

No.	所 在 地	種 別 と 個 体 数	備 考	時 代	本文記載頁
56	瀨尾保畑の中	五輪塔 (地輪四、水輪四、火輪四、風空輪四)		室町初	
55	鹿田阿弥陀堂の上	宝篋印塔 (石灰岩製一)		室町	
* 54	徳市目谷 向いの丘陵	宝篋印塔 (石灰岩製一)、五輪塔 (花崗岩製の地輪一、火輪二、風空輪一、石灰岩製の地輪二、水輪一、火輪三、風空輪一)	「貞宗」「友包」の屋号あり。 土居より塔を望むため草木を刈る。このため刈山という。	南北朝～室町	103
53	刈山刈山	宝篋印塔 (一基)			
52	森ノ木貞宗(屋号)西	五輪塔 (地輪二、水輪一)			
51	三善家墓地	五輪塔 (残欠数個)			
50	三仏寺境内	五輪塔 (残欠)			
49	則永谷今谷宅上	五輪塔 (数基)	則永谷の則永は江戸期庄屋を勤める。	鎌倉	
48	黒洲獅子田金福寺跡	宝篋印塔 (完形二)、五輪塔 (五〇基以上)	黒洲地頭の墓地に比定。 三善権五・権太の墓という。神社には木造の神像あり。	鎌倉～南北朝	121
* 47	八幡社付近	五輪塔 (完形二)			
46	白根寺跡	宝篋印塔 (残欠二)、五輪塔 (残欠数個)		室町	
45	宇根畑	五輪塔 (数基)	近江の別当坊カンガン和尚の墓と伝う。 栗原若之丞の墓という。	室町中～末	86
* 44	石塔曾根	宝篋印塔 (花崗岩製一基、石灰岩製一基)			
(3)	隣接地域 (世羅町・世羅西町・神崎・田打・重永・賀茂・津口・青水・小国地区) (一覽表(1))				
1	東神崎 甲山町扇町との境の辻堂	五輪塔 (数基)、石仏 (地藏六)	四至勝示の南限に比定?	室町	
2	毛利家付近	一石五輪塔 (三基)			
3	評教寺共同墓地下	五輪塔 (数基)			
4	薬師堂脇	五輪塔 (数基)、一石五輪塔 (一)			
5	溝口・秦家墓地	五輪塔 (残欠数個)			

No.	所 在 地	種 別 と 個 体 数	備 考	時 代	本文 載頁記
6	立源墓地	五輪塔(完形一)		室町	184
7	松山(屋号尾崎裏)	五輪塔(数基)			
8	坂壁	五輪塔(花崗岩製の地輪六、水輪六、火輪三、風空輪五、石灰岩製の地輪一、水輪一三、火輪七、風空輪七)、一石五輪塔一、石仏(石灰岩製)			
9	遍照寺境内	宝篋印塔(二基)、五輪塔(地輪一、水輪六、火輪九、風空輪五)		南北朝	
10	山口(屋号角)庭先	宝篋印塔(基礎一)、五輪塔(石灰岩製の水輪一、火輪一、風輪一)			
11	荒谷(屋号森美)庭内	宝篋印塔(笠一)		鎌倉~室町	
12	別所(重谷宅)裏	五輪塔(完形八基)			
13	文七堂	五輪塔(残欠数基)			
14	原の池西脇	五輪塔(地輪一、水輪三、火輪三)			
15	栗原一生宅裏	五輪塔(数基)、石仏(地蔵一)			
16	麦屋前	五輪塔(地輪三、水輪六、火輪一〇、風空輪三)			
17	栗原(屋号かじや)墓地	五輪塔(風空輪一)			
18	渡辺の松付近	五輪塔(若干)			
19	矢倉増見家裏	五輪塔(花崗岩製の水輪三、火輪一、風空輪一、石灰岩製の火輪一)			
20	増見・栗原墓地	五輪塔(地輪三、水輪、火輪二、風空輪三)			
21	矢倉八三〇―一道脇	一石五輪塔(一)		室町	
22	松村家(屋号松葉屋)横の堂	宝篋印塔(基礎二)、五輪塔(若干)、石仏一	No.19~21、中世には寺町に属していたかもしれない。	室町初	174
23	青山 国田家(屋号国久)墓地	五輪塔(花崗岩製の地輪三、水輪二、火輪五、風空輪三)、石灰岩製の水輪二)	基礎は堂の礎石として使っている。		

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁
* 44	宮ヶ森栗政家墓地	輪塔、無縫塔(数基)、宝塔(残欠) 五輪塔(地輪二、水輪一七、火輪一七、風空輪二〇)	中世より現代に連続している墓地か。	鎌倉末～室町	133
45	作田下竹林中	五輪塔(地輪一、水輪二、火輪一、風空輪三)			
46	藤屋 児玉宅上	五輪塔(数基)			
47	重永後片山家周辺	五輪塔(数基)			
48	重永前丸小山経塚	宝篋印塔(一基)	天文二年八月奉納の経筒出土。	室町	
49	賀茂 堂免橋脇	三界万霊塔(一)、道標一、石仏(地藏一)		近世	
* 50	善法寺境内	宝篋印塔(基礎一、塔身四、笠二、相輪二) 五輪塔(地輪三、水輪四、火輪一六、風空輪一)、石仏		南北朝～室町	75
* 51	善法寺東参道脇	宝篋印塔(四基)、五輪塔(数基)、一石五輪塔(三基)、石仏	賀茂郷一分地頭山内氏に関連のものか。	室町	75・131
52	福田寺境内	宝篋印塔(一基)、五輪塔(若干)	浦壁山堀城主栗原氏の菩提寺。	室町中～末	
53	福田寺西	五輪塔(数基)、無縫塔			
54	栗原(屋号田屋)墓地	五輪塔(若干)、近世墓碑	慶長五年(一六〇〇)、兄は毛利氏に仕え萩へ、弟は当地に残り庄屋を勤める。	江戸	
55	火野目城山麓	五輪塔(若干)			
56	蚊の足薬師堂	宝篋印塔(一基)			
57	潮家横	五輪塔(地輪一、火輪一、風空輪二)		室町初	
58	小早川家墓地	五輪塔(地輪四、火輪三)			
* 59	青水 松ヶ峠	宝篋印塔(一基)	松尾修理大夫の墓という。	室町後	85
* 60	小吹気	宝篋印塔(一基)、五輪塔(火輪六、水輪四、風空輪三)、石仏(一体)		南北朝～室町	
61	津口 大宮沖古鳥居	鳥居(一基)	文永の紀年銘あり。	鎌倉	

太田荘石造遺物分布一覽表

No.	所 在 地	種 別 と 個 体 数	備 考	時 代	本文記載頁
5	安楽院山門付近	五輪塔(地輪七、水輪一、火輪二、風空輪一) 一石五輪塔(一)、石仏(一)		室町	
4	渋谷家墓地脇	五輪塔(地輪二、水輪一、火輪六、風空輪一)	安楽院墓地に隣接。	室町	
* 3	安楽院墓地	五輪塔(地輪八、水輪四、火輪六、風空輪二)		鎌倉末 室町末	116
2	琴平社境内	宝篋印塔(笠一、塔身一、基礎一)、五輪塔(地輪四、水輪五、火輪六、風空輪二)		南北朝~室町	
* 1	甲山今高野山胡神社脇	宝篋印塔(笠三、基礎一)、五輪塔(地輪二、水輪一、火輪二、風空輪二)		鎌倉中~室町	44
(4) 桑原方(甲山・小世良・東上原・西上原・川尻・伊尾・小谷・青近・別迫・赤屋・松崎地区)一覽表					
* 72	久井町	板碑		室町	159
* 71	津口	僧侶墓碑		近世	194
70	清水	一石五輪塔(三基)	清水堂は焼御堂より移築という。石塔も同時に移したか。		
* 69	黒川	宝篋印塔(五基)、五輪塔(数基)、石仏		南北朝	70
* 68	大坪	宝篋印塔(一基)、五輪塔(数基)		室町中	71
* 67	潮音寺	宝篋印塔(四基)、五輪塔(多数)	毛利氏の臣、赤川氏の墓と伝える。	南北朝~室町	80
66	江ノ河内	五輪塔(地輪五、水輪三、火輪二)、石仏(地藏若干)			
65	定光寺上	宝篋印塔(三基)、五輪塔(多数)			
* 64	定光地経塚	宝篋印塔(二基)、五輪塔(八基以上)	「享禄二年十一月十日」の銘あり。	室町後	140
* 63	観音寺跡	宝篋印塔(二基)、五輪塔(八基以上)		室町	73
* 62	塔の岡	宝篋印塔(二基)、板碑(一基)、五輪塔(水輪一、風空輪四)		室町	159

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁
* 6	護摩堂脇	宝篋印塔(基礎一、相輪二)、五輪塔(地輪一二、水輪一〇)、火輪一六、風空輪五)層塔(一層のみ)、板碑	付近にあったものの寄せ集めか。	室町	162
* 7	塔の岡	五輪塔(完形一)	高さ二・三四m。願主の墓と伝える。久代良信の墓か?	鎌倉末	109
8	田村家墓地脇	五輪塔(水輪三、火輪七、風空輪一)		室町	
9	正満寺参道脇	五輪塔		室町	
10	扇の辻堂脇	五輪塔		室町	
11	今高野神の池脇	宝篋印塔(基礎一)、五輪塔		室町	
12	小世良乙川泉正登家下	五輪塔(地輪二、水輪八、火輪五、風空輪二)		鎌倉〜室町	
13	泉龍雄家新墓	五輪塔(水輪一、風空輪二)、燈籠の請花・宝珠		鎌倉末〜南北朝	
14	泉正登家田の脇	五輪塔(地輪四、水輪五、火輪四、風空輪一)、石仏(一)		室町	
15	西明寺跡の下、泉家墓地脇	宝篋印塔(笠一)、五輪塔(地輪四、水輪五、火輪四、風空輪一)、石灰岩製の火輪一、風空輪一)、一石五輪塔(四)		鎌倉中〜室町末	
* 16	迫谷農免道路脇	一石五輪塔(二)、石仏(一)	経塚風の盛土あり。	近世初	154
17	湯浅家墓地	宝篋印塔(笠一)、五輪塔(地輪一、水輪一)、一石五輪塔(四)		室町	
18	観音堂脇(末盛守宅)	五輪塔(地輪四、水輪八、火輪一二、風空輪五)	経筒・土鍋・刀子出土。経塚跡? 「末盛名」か。近くに迫谷城跡あり。	室町	
19	大谷平美登家墓地	五輪塔(地輪五、水輪八、火輪八、風空輪九)、石仏(二)		鎌倉末〜室町	
20	東上原上谷村上輝雄家下方	五輪塔(残欠)	田の中から出土。	室町中	
21	黒木家裏山墓地	宝篋印塔(一基)	相輪欠。	鎌倉末〜室町	
* 22	薬師堂脇	五輪塔(地輪四二、水輪五七、火輪三七、風空輪二〇)、無縫塔(塔身一)、石仏(二)	内一基に「暦応二年二月三日の銘あり。久代谷という。久代氏の根拠地か。	鎌倉末〜室町	124

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁
44	黒木家墓地	五輪塔(地輪二)			
45	門脇学家墓地	五輪塔(地輪一、水輪三、火輪一、風空輪一)			
46	東上原下谷西照寺墓地	宝篋印塔(笠一、相輪残欠二)、五輪塔(水輪二、火輪八、風空輪一)			
47	上原八幡神社境内	宝篋印塔(笠一、塔身一)		室町	
48	小林家墓地	五輪塔(水輪一、火輪四、風空輪二)			
49	観音堂境内	五輪塔(水輪二、火輪二、風空輪二)、一石五輪塔(一)			
50	西上原 国藤家墓地	宝篋印塔(笠二)、五輪塔(地輪一、水輪一、火輪一)	「国遠名」		
51	国藤谷(総宮跡付近)	宝篋印塔(基礎一)、五輪塔		室町	
52	岡の曾根の墓地	宝篋印塔(一基)、五輪塔(地輪三、水輪四、火輪一、風空輪一)、石仏(三)	「金剛丸名」	南北朝~室町	61
53	円光地松屋家裏の墓地	五輪塔(地輪三、水輪一、火輪四、風空輪一)		室町	
*54	深串正登家前	宝篋印塔(石灰岩製一基)	盛土あり、経塚か。相輪欠。毛利氏の墓という。火輪に八八の紋あり。	室町	96
55	平野家脇	五輪塔(火輪一、風空輪一)			
56	茶臼城の下手山林中	五輪塔			
57	五郎畑家の裏手	五輪塔(地輪二、水輪一)			
58	影政信実治夫家の裏山	五輪塔(残欠)、一石五輪塔(五)、石仏(四)			
59	信実治夫家周辺	五輪塔			
60	森田智家裏山辻堂脇	宝篋印塔(一基)、五輪塔(地輪一、火輪二)	塔身・相輪欠。	室町後	
61	甲山中学校付近の辻堂	五輪塔(地輪一、水輪一、火輪二)	水輪は大型。		
62	久伝孝家裏山	五輪塔、一石五輪塔、無縫塔残欠		室町末	

太田荘石造遺物分布一覽表

* 81	80	79	78	77	76	* 75	74	* 73	72	71	70	69	* 68	67	66	65	64	* 63
川尻久恵 坂東家墓地	川尻久恵 坂東家墓地	川尻時森谷毘沙門堂 沖敷家付近	川尻時森谷毘沙門堂	熊田貢家竹林 迫田の窪	川尻石丸谷大比良山	東上原大原金光省三家裏山	川尻 福井春義家墓地脇 松井寿美家墓地脇	川尻 荒木敏明家裏手	伊藤家墓地脇	聖神社下、万年寺跡墓地	川尻宮ノ沖突国末三家裏墓地	川尻西垣内薬師堂境内	橋鷹家墓地	仁井和夫家の裏山	観音堂脇	川尻別迫	川尻下川尻小林家付近	川尻久恵 万年寺跡(三川ダム)
五輪塔(水輪一、火輪二、風空輪一)、墓碑	五輪塔(水輪一、火輪二、風空輪一)、墓碑	五輪塔(一四基)、二石五輪塔(六基)、一石五輪塔	二石五輪塔	五輪塔 宝篋印塔(相輪残欠一)、五輪塔(地輪一、水輪一、火輪一)	五輪塔 宝篋印塔(一基)	石仏(四体)、五輪塔	層塔、宝篋印塔、五輪塔 五輪塔	五輪塔	五輪塔	五輪塔	一石五輪塔	宝篋印塔(一基)、五輪塔(地輪二、水輪一〇、火輪一、風空輪三)	一石五輪塔(一)	五輪塔	五輪塔(地輪六、水輪七、火輪六、風空輪六)	五輪塔	五輪塔	宝篋印塔(一三基)、五輪塔(多数)、一石五輪塔、無縫塔(四基)、自然石墓碑(二基)など
近世	室町	室町	室町末	室町中	鎌倉〜南北朝	南北朝〜室町	南北朝〜室町	南北朝	室町末	室町	室町末	室町末〜江戸初	室町	室町	室町	室町	室町	室町
157					173	32						66						77 148 167
	川尻聖神社の板絵に「時森の住人道本…」とある。	土鍋・古銭出土。		この地域一帯を「大原」の地という。直径一二mの円墳上にあり。高さ九〇cm。	「ドイ」の遺名あり。明德三年頃、川尻に地頭湯谷氏あり。付近に寺があったと伝う。													仏通寺系の寺院跡。七基の石塔が万年寺僧侶墓碑として県重文に指定。天文一六年、永祿四年の銘あり。 この一帯に「土居」「上垣内」「寺垣内」「沖門田」などの遺名あり。 内五基は石灰岩製。

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁
* 82	川尻 金光勇家裏 地藏堂	五輪塔（火輪二）、石仏（二） 五輪塔（花崗岩製の地輪三、火輪一、風空輪一、石灰岩製の風空輪一）		近世初	181
84	伊尾上組 中島荒神の脇 延命地藏堂内	五輪塔（水輪一、火輪一） 五輪塔（水輪一、風空輪一）			
85	天ヶ嶽	宝篋印塔（一基）、五輪塔（残欠）	尾張左衛門宗春の墓と伝える。 伝下見氏墓塔。	室町	
86	鳳林寺下方の墓地脇	宝篋印塔（一基）、五輪塔（数基）、一石五輪塔（一基）	尾首城主湯浅氏関係の墓塔と伝える。	室町	87
* 87	鳳林寺墓地	五輪塔（四基）、二石五輪塔		室町	
89	伊尾高村 薬師堂 鳳林寺山墓地	五輪塔（地輪一六、水輪一五、火輪一七、風空輪一〇、石灰岩製の地輪三、水輪五、火輪三、風空輪六） 五輪塔（地輪四、水輪四、火輪三、風空輪四）、石仏（四体）		室町	
91	貝村梅谷三界万霊塔脇	五輪塔（花崗岩製の地輪二、火輪一、風空輪一、石灰岩製の水輪三、火輪一）、宝篋印塔（石灰岩製の基壇一、笠二）、石仏（一）		南北朝～室町	
92	伊尾桑原 小山堂内	五輪塔（地輪二）		室町	
93	毘沙門堂の根石	五輪塔（花崗岩製の地輪一、火輪三、石灰岩製の地輪三、水輪二、火輪一）		室町末	
94	伊尾山田 伏原家墓地脇	五輪塔（地輪二、水輪二、火輪三、風空輪四）		鎌倉末～南北朝	
95	伊尾本地 竹下キヨコ墓地	宝篋印塔（石灰岩製の基壇一、塔身一）、五輪塔（花崗岩製の地輪一、水輪六、火輪三、風空輪四、石灰岩製の地輪一、水輪三、火輪一）		南北朝～室町	
* 96	伊尾下津屋出雲神社山林中（十二坊跡） 高山正人家裏	宝篋印塔（石灰岩製の基壇一、塔身一）、五輪塔（花崗岩製の地輪一、水輪六、火輪三、風空輪四、石灰岩製の地輪一、水輪三、火輪一）	町重文、桑原方地頭一族の墓か。	鎌倉～室町	56・126
97					

太田荘石造遺物分布一覧表

114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	* 99	98
伊尾高田	伊尾高村	伊尾貝村	同	大明神、久保真亨家の裏	吉岡猪久馬家墓地	伊尾桑原	岡田家裏	岡田喜代雄家裏	岡田喜代雄家墓地	東覚家墓地	権現山林中	福永家墓地脇	虚空蔵堂裏山	虚空蔵堂脇	田中家墓地	岡田実宅周辺
滑の庵寺跡	安楽坊境内	浄鏡寺	裏山			丸山堂脇墓地										
五輪塔（石灰岩製の残欠）	五輪塔	五輪塔	五輪塔（花崗岩製の地輪一、水輪二、火輪三、石灰岩製の地輪一、水輪二、火輪四）	五輪塔（花崗岩製の地輪一、水輪二、火輪三、石灰岩製の地輪一）	五輪塔（花崗岩製の地輪一、石灰岩製の地輪一）	宝篋印塔（一基）、五輪塔（花崗岩製の地輪五、水輪五、火輪一、風空輪三、石灰岩製の地輪一、火輪一、風空輪一）	五輪塔（水輪一、風空輪一）	五輪塔（花崗岩製の地輪一、風空輪三、石灰岩製の地輪三、水輪四、風空輪二）	五輪塔（花崗岩製の地輪三、風空輪五、石灰岩製の地輪三、水輪三、火輪二、風空輪二）	五輪塔（花崗岩製の地輪二、水輪一、火輪一）	五輪塔（一基、他に水輪一）	五輪塔（花崗岩製の地輪二、水輪一、火輪一）	五輪塔（花崗岩製の地輪一、石灰岩製の地輪一、風空輪五）	五輪塔（花崗岩製の地輪二、水輪二、石灰岩製の地輪四、水輪一、火輪二）	五輪塔（花崗岩製の地輪一、水輪三、火輪三、風空輪三、石灰岩製の地輪一）	五輪塔（地輪五、水輪八、火輪四、風空輪四）
	昭和五十八年、寺の畑から平安時代の塑像出土。					「大方」にあたる。水輪に径一五深さ七・五センチの奉籠孔のあるものを含む。				「東覚坊」の裏山の墓地。	「悟大方」の裏。				風空輪の一つは大型、高さ三四cm。	「大方」の墓地。
室町末	室町	室町	室町	室町初、室町末	室町	室町末	室町	鎌倉～室町末	鎌倉～室町	南北朝、室町初	鎌倉	室町	室町末、江戸初	室町末	鎌倉	鎌倉～室町初

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁記
115	伊尾上伊尾下中組の川端	五輪塔(二基)		室町	
116	ダム道路上の山林	宝篋印塔			
117	伊尾下山田栗原家墓地	五輪塔(水輪一、火輪二、風空輪一)		室町初	
118	小谷 宝仙寺跡	宝篋印塔(一基、相輪欠)	伝平教溢の墓。	室町	
119	門藤家(室屋)の墓地	五輪塔	平家の墓と伝える。	室町末	
120	八田原墓地	五輪塔			
121	荒瀬・曾根間の切通し	五輪塔			
122	青近女鹿山石塔尾根山林中	宝篋印塔(石灰岩製一基)	盛土の上であり、経塚か。相輪一部欠、塔身の四面に梵字。	室町中々後	
123	円満寺墓地	宝篋印塔(一基)	相輪欠、三方格狭間。大正頃、タカノコウから移すという。	室町初々中	
124	青近ホテクラ山原田伴治家墓地	宝篋印塔(石灰岩製一基)	相輪欠、塔身四面梵字、盛土上であり、経塚か。	室町中々後	
125	為末荒神の上の段	五輪塔(花崗岩製のもの七基、石灰岩製の地輪一、水輪二、火輪一、風空輪二)	「為末名」か。	室町中	
126	為末荒神の下の段	五輪塔(花崗岩製の地輪四、水輪三、火輪五、風空輪四、石灰岩製の地輪二、水輪二)、石仏(二体)		南北朝～室町	
127	天満崎の原野	五輪塔(火輪二、風空輪二)、石仏(二体)		室町	
128	実竹城跡	五輪塔(花崗岩製二、石灰岩製六)			
129	瀬近一本杉	宝篋印塔(石灰岩製一基)、五輪塔(地輪三、水輪三、火輪三、風空輪二)	相輪欠、高さ七八cm。	室町	
130	青近光栗	五輪塔			
131	毘沙門堂脇	層塔(二基)、宝篋印塔(三基)、五輪塔	町重文。青近郷地頭に関係するか？	南北朝～室町初	30
132	タカノコウ	五輪塔(地輪九、水輪一〇、火輪七、風空輪九)	毘沙門堂の奥で、城跡との伝承あり。	室町初	32

太田荘石造遺物分布一覽表

*151	*150	*149	*148	*147	146	145	144	*143	142	141	140	139	133	137	*136	135	134	133
別迫砂田	別迫摺屋		別迫播磨								別迫砂田	別迫小麥高丸多留見家裏山	別迫奥段原津利岩近藤家裏山	青近福永			青近安行	青近久丸
大規模農道近くの四つ辻堂	池久保家の上	福仙寺跡	赤羽根道路脇墓地上	堂山	小池堅三家裏山	町民グラウンド、ネット裏付近	天神迫森井山	平谷静夫家裏	円龍寺墓地	延命寺跡	黒木正家墓地			天神行者ガ原		実光紀之家裏手	黒木家裏山	黒木勇家下
石仏(一休)	五輪塔	宝篋印塔(一基)、五輪塔、宝塔(相輪二)	宝篋印塔(一基)、石仏(二休)	宝篋印塔(石炭岩製一基、層塔(二基)、五輪塔、石仏)	宝篋印塔(一基)、五輪塔(花崗岩製の水輪二、火輪二、風空輪二、石炭岩製の水輪四、水輪五、火輪一、風空輪五)、石仏(六休)	五輪塔(花崗岩製の地輪一、水輪三、風空輪一)、石仏(二休)	五輪塔(花崗岩製の地輪四、水輪二、火輪二)、風空輪一、石炭岩製の地輪二、水輪四)	宝篋印塔(石炭岩製、完形一基)	五輪塔(石炭岩製)	五輪塔(花崗岩製の水輪二、火輪一、風空輪一、石炭岩製の水輪一、火輪一)	五輪塔(石炭岩製の地輪一、火輪一)	宝篋印塔(石炭岩製の笠一)、五輪塔(地輪四、水輪一、火輪二、風空輪一)	五輪塔(石炭岩製二基)	宝篋印塔(一基)	宝篋印塔(石炭岩製一基)	五輪塔	五輪塔	五輪塔
		近く「殿垣内」の地名あり。	相輪一部欠。	宝篋印塔(石炭岩製一基、層塔(二基)、五輪塔、石仏)	西光寺跡と伝う。			盛土あり、経塚か。町重文、高さ二二七cm。							相輪欠、塔身四面に梵字、高さ七二cm。盛土あり、経塚か。			
室町	鎌倉末〜室町	室町	室町初	室町	室町末	室町中〜末	室町	室町末	室町末	室町	室町中〜後	室町末	室町	室町	室町後			
178	36 128	33 105	76				94								99			

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁
152	四つ辻堂	五輪塔（地輪一、水輪二、火輪一、風空輪二）		室町	
153	地蔵峠	五輪塔（火輪二）		南北朝～室町初	
154	三島荒神社	五輪塔（火輪一）		室町末	176
* 155	宗友荒神社	宝篋印塔（基礎二、相輪二）、五輪塔（地輪二、水輪一、火輪一）、石仏（六体）	円光背の石仏。	鎌倉～室町	53・120
* 156	赤屋延木谷明覚寺跡墓地	宝篋印塔（二基）、五輪塔（花崗岩製一九基、石灰岩製の地輪六、水輪三、風空輪四）、一石五輪塔（三基）	赤屋郷地頭代のものか。明覚寺旧蔵の五輪塔に弘安の銘あり。	南北朝～室町	
157	沢井家墓地	五輪塔（花崗岩製の地輪五、水輪五、火輪六、風空輪三）、石灰岩製の地輪二、火輪三）			
* 158	赤屋水越 新池一本松下	宝篋印塔（石灰岩製一基）	相輪欠、塔身四面梵字。盛土あり、経塚？高さ八〇cm。	室町	102
159	矢崎昭夫家裏山	五輪塔（花崗岩製の地輪七、水輪一〇、火輪八、風空輪五）、石灰岩製の地輪四、火輪一、風空輪四）		室町初～中	
160	矢崎家前方墓地	宝篋印塔（石灰岩製基礎一）、五輪塔（地輪一、水輪三、火輪三、風空輪一）		室町	
* 161	大前寺跡近く	宝篋印塔（石灰岩製一基）	相輪一部欠、塔身四面梵字。盛土あり。経塚か？	室町中～後	104
162	赤屋久保 松本仙蔵家裏山	宝篋印塔（一基）	笠欠、三方格狭間反花式。砂走城の真向いに位置する。	室町中～後	
163	松本正美家裏 得能屋敷	宝篋印塔（一基）、五輪塔（地輪三、水輪四、火輪四、風空輪三）、一石五輪塔（一基）	塔身欠、反花式。	室町中～後	
164	石ヶ坪内海勝登家	宝篋印塔（石灰岩製相輪一）、石仏（一体）		室町末	
165	赤屋宮島	一石五輪塔	塔身と笠のみ。	室町後～末	
166	妙見	五輪塔			

太田荘石造遺物分布一覽表

* 183	* 182	181	180	179	178	177	* 176	175	174	* 173	172	171	* 170	169	168	
上下町 松崎	甲山町 西上原	上下町 松崎	赤屋清水 赤屋松ノ木島本清次家墓	赤屋清水 光田勝磨家裏	金貞谷の山麓	金貞谷金藤家の旧墓地	丸山 金藤一郎家脇	大久保黒木本太郎家墓地	大原卓造家裏山	峠神 堂風呂	マカットウ内海梅人家墓地	藤江静昭家裏手墓地	文裁寺	砂走城	アキ山	
南無妙法蓮華經塔	石仏	五輪塔(花崗岩製の地輪三、水輪一、火輪一、風空輪一)、宝篋印塔(石灰岩製一基)	五輪塔(花崗岩製の地輪三、水輪一、火輪一、風空輪一)、宝篋印塔(石灰岩製一基)	五輪塔(花崗岩製の地輪三、水輪一、火輪一、風空輪一)、宝篋印塔(石灰岩製一基)	五輪塔(一基・寄せ合せ)	一石五輪塔(一基)	一石五輪塔(二基)	五輪塔(一基)	五輪塔(一基)	五輪塔(完形二基、花崗岩製の地輪九、水輪一〇、火輪一〇、風空輪八、石灰岩製の地輪一、水輪二、風空輪一)	五輪塔(石灰岩製の地輪一、水輪一)	五輪塔(火輪一、風空輪一)	宝篋印塔(六基、石灰岩製四基、五輪塔(花崗岩製の地輪八、水輪七、火輪一〇、風空輪六、石灰岩製の地輪五、水輪八、火輪五、風空輪一二)、石仏(二体)、無縫塔	五輪塔(火輪二)	宝篋印塔(石灰岩製一基)	
地蔵菩薩立像							奥の谷を「カネサダ」という。丸山は名主級の屋敷跡と思われる。 仏像を彫り出している。							和智氏の城と伝う。	塔身・笠欠。盛土あり、経塚か？ マキ山は城跡か。	
近世	室町	南北朝 室町末	南北朝 室町末	南北朝	室町末 江戸初	室町末	室町末	室町	鎌倉ノ南北朝	鎌倉ノ室町	室町末	室町後	室町後	室町中		
195	175				153				118			89 140 169				

(5) 宇賀地区一覽表

No.	所 在 地	種 別 と 個 体 数	備 考	時 代	本文 載頁
1	宇賀宮迫 福本信義宅	五輪塔(石灰岩製二基)	石積の墓地あり。	室町	
2	福岡賢家脇	五輪塔(石灰岩製の地輪一)			
3	中奥久士家	五輪塔(石灰岩製)	上野城胤盛の墓の伝承あり。		
4	福田鶴市家	五輪塔(石灰岩製)			
5	中迫墓地	宝篋印塔(石灰岩製の相輪一)、五輪塔(水輪一)			
6	宇賀城 洲沢令二家裏山光明寺跡	宝篋印塔(花崗岩製二基、石灰岩製三基)、 五輪塔(一五基ほど)	大なるものは、上野城主矢田新助の墓と 伝える。	室町末	114
7	秋坂谷横山家	五輪塔(花崗岩製一基)			
8	横山春三家墓地	五輪塔(石灰岩製)			
9	橋本熟郎家脇	五輪塔(石灰岩製)			

No.	所 在 地	種 別 と 個 体 数	備 考	時 代	本文 載頁
184	甲山町 青近 川角	石橋供養塔		近世	198
185	青近 乙丸	種子道標 乙丸の墓塔		近世	198
186	青近 乙丸	五輪塔(多数)		近世	196
187	赤屋 報恩寺	五輪塔(多数)			
188	西上原 野異地宅上	宝篋印塔(基礎一)、五輪塔(地輪一、水輪二、火輪一、風輪一)			
189	高橋家(屋号政信)墓地 坪内家裏小祠脇	五輪塔(水輪三、火輪一、風空輪二)			
190	行藤屋敷下、山本家墓地	五輪塔(地輪六、水輪一、火輪七)	内、火輪三は特大。		
191		五輪塔(火輪一、風空二)			

太田荘石造遺物分布一覽表

		(6) 隣接地域(甲山町—宇津戸地区)一覽表	
No.	所在地	種別と個体数	備考
2	宇津戸箱 箱寺觀音堂裏墓地 薬師堂境内	宝篋印塔(花崗岩製一基、石灰岩製の基礎一)、五輪塔(地輪七、水輪五、火輪五、風空輪六) 宝篋印塔(二基)、五輪塔(地輪一六、水輪七、火輪四)、石仏(一)	宝篋印塔は基礎二段式、相輪欠。海裏荘の一の宮跡と伝う。
1	宇津戸箱 箱寺觀音堂裏墓地	宝篋印塔(花崗岩製一基、石灰岩製の基礎一)、五輪塔(地輪七、水輪五、火輪五、風空輪六)	宝篋印塔は基礎二段式、相輪一部欠。
23	宇賀貞国 池田一登家墓地	宝篋印塔(石灰岩製の基礎一、笠一)	室町
22	岡垣茂家宅地内 実森静一家墓地	五輪塔(石灰岩製) 五輪塔(石灰岩製の地輪一、風空輪一) 五輪塔(地輪二、水輪五、火輪二、風空輪一)	室町末
21	宇賀品 曾根宅地内	宝篋印塔(石灰岩製の基礎一、塔身一)、五輪塔(地輪一)	室町中
*20	丘陵上	宝篋印塔(石灰岩製の一基)、五輪塔(十数基)	相輪一部欠。基礎二段式・三方格狭間。塔身四面に梵字。
*19	西高山	宝篋印塔(花崗岩製一基、石灰岩製一基)	相輪四面に梵字。
18	宇賀高山 弘法山西山麓	五輪塔(殘欠若干)	鎌倉~室町
17	種久正登家裏山	宝篋印塔(石灰岩製一基)	室町
16	宇賀東谷 種久正登家墓地的上段	宝篋印塔(石灰岩製一基)	室町
15	宇賀水吞 岡田鉄一	宝篋印塔(石灰岩製の基礎一、塔身一)、五輪塔(地輪一、水輪一、火輪一、風空輪二)	室町中~末
14	宇賀一宮谷国本幸一家付近	相輪欠。	
13			
12			
11			
10	宇賀太郎丸瀬尾喜六家裏、旧道脇堂内		

No.	所在地	種別と個体数	備考	時代	本文記載頁
3	田才寿一家下田の脇	一石五輪塔(一基)	寺跡の伝承あり。	室町末	151
4	行旨求家裏	五輪塔(十数基)	古い型式。	南北朝~室町	
5	藏橋純海夫家脇	五輪塔(花崗岩製五基、石灰岩製三基、一石五輪塔(三基))		室町後~末	
6	流田恵家裏	五輪塔(石灰岩製の火輪一)	延安家裏山(No.8)と共に中世の館跡と思われる。付近に「ほり」の地名あり。	南北朝~室町	152
7	行官辰三家墓地脇	五輪塔(二基)、一石五輪塔(一基)、石仏(四体)		室町初~末	
8	もと延安家裏山墓地	五輪塔(十数基)、一石五輪塔(二基)	基礎は反花式、相輪一部欠。銘あり。	室町末	59
9	峠昭三家前	一石五輪塔(二基)		室町末	
10	藏橋幸夫家裏山	五輪塔(残欠)		室町末	
11	高山定男家下	石仏(一体)	基礎は反花式、相輪一部欠。銘あり。	室町末	59
12	宇津戸中原田坂一三家前	五輪塔		南北朝	
13	豊田ヤヨイ家前	五輪塔			
14	安坂巧家裏	五輪塔			
15	田坂卯之吉家墓地	五輪塔			
16	砂田山近奥	宝篋印塔			
17	宇津戸矢熊田坂陸司家付近	五輪塔			
18	岩光将之家下方	五輪塔			
19	森山積家脇	五輪塔			
20	延安清家脇	五輪塔			
21	積善寺墓地	宝篋印塔(完形一)、五輪塔(残欠)	室町中	190	
22	宇津戸水ヶ迫大松下墓地	宝篋印塔(完形一、笠一)、五輪塔、鳥居(基礎二、柱一、笠木一)	室町中		
23	畑	五輪塔	室町中		

No.	50 49 48 47 46
所在地	宇津戸宇根山虚空藏 長尾清水堂脇 中川家前 横畑定夫家前 吉野正寿家脇
種別と個体数	五輪塔（残欠） 五輪塔（残欠） 五輪塔 宝篋印塔、五輪塔 磨崖仏、石仏（一体）
備考	
時代	室町 室町末〜江戸
本文記載頁	

主な有紀年銘石造遺物一覽表

No.	年号	西曆	名称(種別)	所在地	銘文と備考
1	文永一〇	一二七三	野原八幡宮石鳥居残欠	世羅町津口	「文永十酉九月大旦郡小森野原八幡宮」 「延享四丁卯九月崩心、明治三十年九月再建ス」追刻カ ①「大界外相西方」②「大界外相北方」③「口方」 建武五年九月八日 〔奉書写阿弥陀經〕 〔曆應二年二月五日〕 〔開山通明師〕 〔鏡菴和尚之塔〕 〔延文五年庚子(下欠)〕 〔康徳開山〕 〔右石塔造立之志意趣者爲四恩法界無遮平等大工藤原行應安第三成八月時正廿日大願主敬白〕 〔康暦二年庚申二月十三日〕 〔壽海禪定門〕 〔享祿二年十一月十日〕 〔天文十六〕 〔五千部〕 〔釋崇圓〕
2	建武五	一三三八	今高野山の結界石	甲山町甲山	神主左近大夫
3	曆応二	一三三九	久代谷薬師堂の五輪塔	甲山町東上原	
4	正平一二	一三五七	万福寺跡の宝篋印塔	世羅町堀越	
5	正平一三	一三五八	普光寺開山の宝篋印塔	世羅町本郷	
6	延文五	一三六〇	観音寺の笠塔婆残欠	甲山町字津戸	
7	貞治五	一三六六	康徳寺開山の無縫塔	世羅町寺町	
8	応安三	一三七〇	万福寺跡の七重塔	世羅町堀越	
9	康暦二	一三八〇	今高野山粟島神社の石鳥居	甲山町甲山	
10	文安四	一四四七	潮楽寺跡の宝篋印塔	世羅町安田	
11	享祿二	一五二九	定光寺墓地の経塚五輪塔	世羅町津口	
12	天文二六	一五四七	万年寺跡の宝篋印塔	甲山町川尻	
13	天文二一	一五五二	万年寺跡の一石五輪塔	甲山町川尻	
14	天文二四	一五五五	万福寺跡の大衆妙典塔	世羅町堀越	
15	永祿四	一五六一	万年寺の自然石僧侶(鳳菴)墓碑	甲山町川尻	
16	天正九	一五八一	津口法泉坊僧侶(崇巴)墓碑	世羅町津口	

表12 主な有紀年銘石造遺物一覽表

No.	年号	西曆	名称(種別)	所在地	銘文と備考
17	天正一一	一五八三	中原の庚申供養塔	世羅町中原	「天正十一 ^(癸) 未年八月十一日／這石塔者奉為庚辛供養者現世安全後世… (以下土中)／重永在片山三郎左衛門敬白」 (莊域外)
18	天正二三 慶長二	一五八五 一五九七	鳳林寺の自然石墓石 月ヶ平の地藏菩薩坐像	甲山町伊尾 世羅町田打	「天正十三 ^(乙) 國／岩秀淨并禪定門／九月廿日死去」 「高野山／福寿坊／小田原実相院／慶長二 ^(丁) 年／七月六日／福阿弥陀仏」 (莊域外)
20	元和四 寛永二	一六一八 一六二五	普光寺の無縫塔 丹治家の南無妙法蓮華經塔	世羅町井折 上下町松崎	「禪宣首座」戊午三月廿二日」 「南無妙法蓮華經 月照院妙忠／寛永二乙丑年／八月十三日」 「母生歳六十二果」
22	寛永五 寛永七	一六二八 一六三〇	津口法泉坊僧侶(祐西)墓石 今高野山金剛寺墓地の五輪塔	世羅町津口 甲山町甲山	「寛永五年／釋祐西／三月二十三日」 「寛永四年／三十三 ^(丙) 為法印有惠／廻忌也／三月六日敬白」
24	承応三	一六五四	毛利四郎兵衛墓石	甲山町川尻	「承應三甲午天六月十四日／清善淨三信士／甲山城主毛利元信三代孫 俗名四郎兵衛」
25	寛文三 寛文一三	一六六三 一六七三	三上家墓地の一石五輪塔 安楽院墓地の五輪塔	世羅町井折 甲山町甲山	「寛文三天／三常清禪定門／五月廿二日」 「寛文十三年／為祐□□／五月六日」
26	延宝五	一六七七	丹生神社石鳥居	甲山町甲山	「願主 安部忠藏盛重 本口井折村氏子中」 「延宝五丁巳年五月吉祥日 西上原村氏子中」
27	延宝五	一六七七	寺町八幡神社石鳥居	世羅町寺町	「奉建立神前鳥居 願主寺町村松本加兵衛 延宝五丁巳年三月吉日 寺町・掘越村中」
28	天和二	一六八二	赤屋八幡神社石鳥居	甲山町赤屋	「奉寄進鳥居願望成就如意 ^(丙) 祥而已」 「干時天和二 ^(壬) 戌年南呂吉辰 本願黒木三郎兵衛 當神子中敬白」
29	天和三	一六八三	今高野山護摩堂脇の石燈籠	甲山町甲山	「奉寄進石燈□一基 天和三 二月吉日 石工八郎兵衛」
30	天和三	一六八三	徳市八幡神社石灯籠	世羅町徳市	「天和三年五月吉日／奉寄進八幡宮御神前 □□□兵衛」
31	天和三	一六八三	徳市八幡神社石灯籠	世羅町徳市	

主な有紀年銘石造遺物一覧表

補	35	34	33	32
	元文 三	貞享 □	貞享 元	天和 三
	一七三八	一六八四 一六八八	一六八四 一六八八	一六八三
	万福寺跡大仙社協の五輪塔	今高野山観音堂前の塔	尾道屋の墓碑	阿部家家型祠堂 乙丸の墓石
	世羅町堀越	甲山町甲山	甲山町青近	世羅町本郷
	〔為志□□／□□年／□月 日〕	〔元文三 戊午 星孟夏嘉辰／施入三原秋憲了駄法吟性詠／……〕 <small>(永享力)</small>	〔貞享□年十月八日／逆修……〕	〔天和三季／安部忠藏盛重／六月廿四日〕 〔貞享元年／飯□□閑禪定門靈位八月五日〕